

宮崎県教育研究連合会

管理職等任用試験練習問題(2015年版①)

- 1 第1回目の練習問題です。次回研修会までに、各自で、内容を研究しておいて下さい。次回の研修会で、模範解答を示し、内容を検討します。
- 2 問題を欲張りすぎたので、設問が多くなりました。回答欄が、狭いかも知れません。その場合は、裏か別紙にお願いします。
- 3 (校長用)、(教頭用)、(校長教頭 共用)と問題を作成してあります。各職種の問題にトライして下さい。なお、(共用)の問題は、各自の受験される職種の立場からの解答をお願いします。
- 4 問題内容は以下の通りです。
 - 1 校長の職務
 - 2 校長の指導力
 - 3 教頭の職務
 - 4 教頭の指導力
 - 5 児童虐待
 - 6 学級編成
 - 7 教員の多忙感解消

《校長用》

1 次の、校長の職務についての設問に、簡潔に答えなさい。

- (1) 学校教育法上明記されている校長の職務を書きなさい。
- (2) 法令に「校長は、校務をつかさどり」とありますが、「校務をつかさどる」とは具体的にどういうことをいうのか書きなさい。
- (3) 校長の職務を表す言葉として4管理2監督がありますが、管理と監督はそれぞれ何を指すかすべて書きなさい。
- (4) 校長の職務権限の1つである「児童・生徒管理」にはどのようなものがあるか7つ書きなさい。また、根拠法令名をそれぞれ書きなさい。
- (5) 校長の職務権限である所属職員監督権とはどのようなものか2つ書きなさい。
- (6) 校長が各教室の授業を見回ったり、教員に指導案を出させることができるか、法令上の根拠を示しながら説明しなさい。

《校長用》

2 次の、校長の指導力に関する設問に、簡潔に答えなさい。

- (1) 学校が自主性・自律性をもって開かれた学校づくりを推進していくには、校長がリーダーシップを発揮していく必要があります。あなたはこのことをどう受け止め、職務を遂行するか述べなさい。
- (2) 学校の教育力の土台ともいえる教職員の意欲向上に、あなたはリーダーシップをどう発揮していくか考えを述べなさい。
- (3) 教育改革が進むなかで、あなたは校長として、どうリーダーシップを発揮し学校経営を行っていくか3点述べなさい。
- (4) 校長の独自性とリーダーシップを発揮するために組織マネジメントの発想を取り入れることが求められています。あなたはこの課題にどう取り組むか述べなさい。

3 次の、教頭の職務についての設問に、簡潔に答えなさい。

- (1) 学校教育法で規定されている教頭の職務を3つ書きなさい。
- (2) 教頭の職務である「校長を助け」とは具体的にどういうことか説明しなさい。
- (3) 教頭は所属職員に対し監督権を行使できるか書きなさい。また、その理由を述べなさい。
- (4) 教頭が校長の職務を代理・代行することについて、法的根拠をあげながら説明しなさい。
- (5) 「校長に事故があるとき」とは具体的にどのような場合か3つ書きなさい。また、その場合に教頭は校長の職務をどうすることとなるか書きなさい。
- (6) 「校長が欠けたとき」とは具体的にどのような場合か4つ書きなさい。また、その場合に教頭は校長の職務をどうすることとなるか書きなさい。
- (7) 1月下旬に校長が脳梗塞で倒れ、3カ月間入院することになった。また、退院後もリハビリが必要と診断された。このような場合、校長の代理者としての教頭がしなければならない大切なことを、時期を踏まえて3点書きなさい。
- (8) 校長が3学期の始めに倒れて入院し2月末に亡くなった。卒業式が近づいても後任の校長が発令されていない場合、教頭は卒業証書を授与することができるか書きなさい。

《教頭用》

4 次の、教頭の指導力についての設問に、簡潔に答えなさい。

- (1) 管理職と教職員の関係が円滑になるためには、教頭としてどのような能力が必要だと考えるか述べよ。
- (2) 教職員に服務規律を遵守させるために、教頭として何にどう取り組むか述べよ。
- (3) ①自分の強みと弱みをそれぞれ1行程度で述べよ。
②それらをふまえて教頭としてどのように学校経営に取り組むか述べよ。

5 次の、児童虐待に関する設問に、簡潔に答えなさい。

- (1) 児童虐待の防止等に関する法律において、児童とは何歳に満たない者をいうか。
- (2) 児童虐待の種類を4つ簡潔に答えよ。
- (3) 児童虐待の防止等に関する法律において、教職員に義務づけられていることのうち、1つは児童虐待の早期発見ですが、もう1つは何か答えよ。
- (4) 児童虐待の防止等に関する法律において示されている児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者が通告すべき機関名を2つ答えよ。
- (5) 児童虐待の早期発見のために学校としてどのような取り組みを行っていくか述べよ。
- (6) ある児童から、父親の母親に対する暴言・暴力が苦痛であるとの相談があった。
 - ① このことに対応する際の根拠となる法令は何か。その法令名を答えよ。
 - ② この場合の対応における「守秘義務」の取り扱いについて述べよ。
- (7) DV被害を受けていることを理由に転校してきた児童・生徒への面会を、加害側とされる父親が求めて学校にやって来た場合の対応について、簡潔に答えなさい。

6 次の設問に、簡潔に答えなさい。

- (1) 公立小・中学校の学級級編制の標準について規定している法令を2つ答えよ。
- (2) 公立小・中学校の学級編制は誰が行うか、法令をふまえて述べよ。
- (3) 「学級編制の基準」について法的根拠をあげて述べよ。
- (4) 2月1日以降、学級数の変わる可能性がある場合、校長として配慮すべきことは何か、3つ答えよ。

7 教員の多忙化防止策の推進や教職員の健康管理の推進は喫緊の課題である。「教員が子どもたちと向き合うことができる環境整備」についての次の設問に、簡潔に答えなさい。

(1) 現在勤務している学校の課題を3点以内で簡潔に述べよ。

(2) 設問(1)での述べた課題を解決するためには、どのような方策が必要だと考えるか、あなたの考えを述べよ。